

「研究通信」総目次（第31〜50号）

号数 発行年月 事務局 頁数
 第31号 一九五九・四 中央大学文学部社会学研究室 10

共同調査と村研支部組織——前号事務局提案に対して——
 鹿兒島県の村落共同体に就て 塚本哲人
 共同体のことも 大山彦一
 余田博通
 東北のある山村における明治初年の人口状態について——山

形最上郡安東城村の明治十年戸籍資料の分析から——

第32号 一九五九・六 中央大学文学部社会学研究室 皆川勇一 8

今年度の共通課題に対する期待 菅野正
 戦后における「政治体制と村落」によせて 蓮見音彦
 理論への志向——内部での理解と比較可能な図式——
 農家研究の一つの問題 斉藤吉雄
 農家研究の一つの問題——農家林業について—— 吉沢四郎
 第33号 一九五九・一〇 中央大学文学部社会学研究室 12

今年の課題と要望 有賀喜左衛門
 一つの期待 中島龍太郎
 二つの調査からの感想 園田恭一
 北米漁村調査のあれこれ 佐々木徹郎
 事務局を担当しての雑感 田野崎昭夫
 第34号 一九六〇・四 東洋大学社会学部研究室 8

第七回大会の印象 有賀喜左衛門
 二つの雑感 余田博通
 村落研究（会）についての感想 余田博通
 第35号 一九六〇・六 東洋大学社会学部研究室 8

「政治と農民」の問題を追求しよう 福武直
 村落における社会規範の体系の問題性 千葉正士
 会員の本年度の研究動向

第36号 一九六〇・八 東洋大学社会学部研究室

第37号	「村落と政治体制」の主題についての感想など 「地域共同体」について 今年のシンポジウムに寄せて——パースナリティを追求しよう—— 岩手の友人からの便り——岩手県K村M部落の、農民と政治、	鈴木栄太郎 勝又 猛 木下 謙 治 飯塚 博 久 今野 敏 彦
第38号	村落の構造分析について ——体制との接点に関する社会学的問題—— イスラエル農村雑感	布施 鉄 治 渡 辺 博 史 原 宏
第39号	第八回大会の印象 「農村は変わったか」について 村研大会の印象 第八回村落社会研究大会プログラム	米 村 富 男 中 田 実 東 京 学 芸 大 学 社 会 学 教 室
第40号	本年度の共通課題について 戦後の農村の展開と農協	小 池 基 之 山 本 英 治 東 京 学 芸 大 学 社 会 学 研 究 室

臨時	「組織論」雑感 ワサビ大恩	青 井 和 夫 武 山 智
第42号	組織論的志向をもと 農民組織をめぐる二、三の問題点 初心を忘れないようにしよう 課題その他あれこれ 雑感 村研への希望 新入会員として	竹 内 利 美 田 原 音 和 齊 藤 吉 雄 佐 藤 勉 中 村 吉 治 木 下 吉 彰 内 藤 莞 爾 島 田 隆 佐 々 木 交 賢
第43号	「農村都市化」の課題について 関東地区研究会の状況報告	島 崎 総 田 野 崎 昭 夫
第44号	「都市との関連における村落の変動」 ——今年度の大会と課題について——	蓮 見 音 彦
第45号	「村研の今後について」	中 野 卓

第46号	一九六四・三	慶応義塾大学第三研究室	8
	研究テーマ一覧表		
第47号	一九六四・四	慶応義塾大学第三研究室	2
第48号	一九六四・七	慶応義塾大学第三研究室	2
第49号	一九六四・八	慶応義塾大学第三研究室	2
第50号	一九六五・一	山梨大学文学部社会学研究室	4